

月曜日

7

きょうのみことば

ローマ 9:30 ~ 33

では、どういうことになりますか。義を追い求めなかつた異邦人は義を得ました。すなわち、信仰による義です。(30)

ただ信じるときだけ味わえます

神様は世界のすべてを造られて、神様のかたちに男と女を造られました。神様は、園のすべての美を食べてもよいが、善悪の知識の木からはぜつたいにとって食べてはいけなと言われました。それを食べるとかならず、死ぬと言われたのです。しかし、へび(サタン)の誘惑に完全にだまされたアダムとエバは、神様の約束を破って善悪の知識の木からとって食べたのです。

1. 神様の恵み

神様は罰を受けてもしかたがない私たちに、すぐに救いの恵みをあたえてくださいました。創世記3章15節に、女の子孫がへびの頭を踏み砕くと約束してくださったのです。カインがアベルを殺す罪を犯した時も、しるしをあて、だれもカインを殺すことができないようにされました。

2. ただ義人は信仰で生きる

救いは熱心に努力して、よいことをしたら受けられるのではありません。イエス様が私を救いに来られたキリストであるという事実を信じる時、救われるのです。救われれば、神様のみことばが信じられます。現場を見ると「神様に会うことができなくて、あのように罪とのろいの中でサタンの奴隷のように生きてるんだな。本当にイエス様が必要だな」という事実が見られます。レムナントのみなさん。信仰の権威を使ってください。また、信仰の告白をしてみてください。ただ信じる時にだけ、霊的な祝福を味わうことができます。

愛の神様、私の心の中には深い傷があります。そのような私を救ってください、みことばが信じられるようにさせてくださったことを感謝します。いつも信仰の権威と信仰の告白をして霊的な祝福をいつも味わうレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

※定刻祈りの点検：昼12時 教会のために祈りましょう。夜9時 RUTCのために祈りましょう

神殿をもいちど建てよう!

イスラエル民族がバビロン王国の捕虜として引きずられて行って70年になったある日のことでした。バビロンを滅ぼしたベルシャザの王クロスが言いました。

「神様の民はエルサレムに帰らなさいそして、そこに

イスラエルの神様のための神殿を建てよ!

クロス王は、彼らに金と銀といろいろな物と家畜を与えました。そして、神様の神殿のためにささげ物も与えました。それだけではありません。ネブカデネザル王が奪った聖なる物までもみな返したのです。



こういう事があったあと、何十年か過ぎました。アロンの16代目の子孫で、セラヤの子エズラが、バビロンから1,800人の民を連れてエルサレムに戻りました。エズラは祭司で、モーセの律法をよく知っている学者でした。彼は旧約を編纂して、民が神様のよみことばをよく学ぶことができるように会堂を作りました。それによって捕虜生活に倦んでいた民が、神様のよみことばを学んで守れるようになりしました。それで、人々は彼を「改革者」と呼びました。エズラが会堂を作って時代の文化を改革したように、RUTCは、この時代の文化を改革する運動です。神様はエズラを主人公として呼ばれたように、レムナントをこのことの主人公として呼ばれたのです。

かこきず
過去の傷を

パパとはらい落します

火曜日

8

きょうのみことば

コリント5:17

だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

すごく心配になって、なやみになって、どうしましょう。私^{わたし}が知っているお友だちは、カウンセリングをしてもらって、先生にみんな打ち明けたそうです。でも、その友だちが知らないことがあります。罪^{つみ}、のろい^{のろい}、災い^{わざわい}、サタン(悪魔^{あくま})の問題^{もんだい}は、どんなに相談^{そうだん}しても、解決^{かいけつ}することはできないのです。

1. ただ福音^{かいつ}でだけ解決^{かいけつ}することができます

子どもを誘拐^{ゆうかい}して、からだを触^{さわ}って、ひどい場合は殺^{ころ}してしまう人がいます。霊^{れい}的問題^{きもんだい}に捕^{とら}われて、自分の意志^{いし}とは関係^{かんけい}なく、そのような大きい罪^{つみ}をおかすのです。この問題^{もんだい}は、刑務所^{けいむしょ}に行っても解決^{かいけつ}できません。薬^{くすり}を飲んででもなおすことはできません。ただイエス様^{イエスさま}を信^{しん}じてこそ、解決^{かいけつ}できます。それで、聖書^{せいしょ}では、福音^{かいつ}だけを強^{きょう}調^{てう}するのです。

2. 過去^{かこ}の傷^{きず}をパパとはらい落^{おと}しましょう

お父さん、お母さんにも、友だちにも、どんな人にも話^{はな}せない傷^{きず}があるかもしれません。最高^{さいこう}のお医者^{いしや}さんであるイエス様に傷^{きず}を見せましょう。イエス様はちくちくしている私^{わたし}の心^{こころ}の傷^{きず}をなおして、その傷^{きず}がかえって祝福^{しゅくふく}の土台^{はたら}になるように働^{はたら}いてください。

神様^{かみさま}、罪^{つみ}、のろい^{のろい}、災い^{わざわい}、サタンの問題^{もんだい}から私^{わたし}を解放^{かいほう}してください。ありがとうございます。まだこの中^{うち}にいる友だちに福音^{かいつ}を伝えるレムナント^{レムナント}にならせてください。ただ福音^{かいつ}だけを心^{こころ}の中にいっぱい^{いっぱい}にしてください。イエス・キリストのお名前^{なづな}によってお祈^{いの}りします。アーメン

✪ 定刻^{ていこく}祈^{いの}りの点検^{てんけん}: 昼12時 教会^{きょうかい}のために祈^{いの}りましょう。夜9時 RUTCのために祈^{いの}りましょう



歳月^{さいげつ}が流^{なが}れて、ダリヨスが王^{わう}になりました。ダリヨスが王^{わう}になって2年^{にんねん}になった年に、ゼルバベルとヨシュアが神殿^{しんげん}をもう一度^{いちど}建てはじめました。総督^{そうとく}タチナイがダリヨス王^{わう}にこの事実^{じじつ}を知らせました。ダリヨス王^{わう}は、クロス王^{くろすわう}がイスラエル民族^{いすらえらんぞく}に神殿^{しんげん}を建てよと命^{めい}令^{れい}したということと、いろいろな助け^{たすけ}を与^{あた}えたと約束^{やくそく}した記録^{きこく}を発見^{はっけん}しました。ダリヨス王^{わう}は、総督^{そうとく}タチナイに命^{めい}令^{れい}しました。「彼^{かれ}らが神殿^{しんげん}をもう一度^{いちど}建てるのを禁^{かぎ}じてはならない。また、建築^{けんちく}にかかる費用^{ひようぎん}は王^{わう}の倉庫^{くらぐら}からみな出^でさない! 彼^{かれ}らが必要^{ひつやう}だといえは何でもすべと与^{あた}えるように!」

エルサレム^{えるさるむ}に戻^{かへ}ったイスラエルの民^{たみ}は、神殿^{しんげん}をもう一度^{いちど}建てるはじめました。クロス王^{くろすわう}は、彼^{かれ}らが神殿^{しんげん}を建てることのできるように、力^{ちから}いっぱい手助^{てすけ}けしました。そのような、ある日^{あるひ}のことでした。神様^{かみさま}の神殿^{しんげん}をもう一度^{いちど}建てるという知らせを聞いたユダとヘニヤミンの敵^{てき}が訪^{まじ}ねてきて話^{はな}しました。「私^{わたし}たちも神殿^{しんげん}を建てる仕事^{しごと}の手伝^{てんてん}いをしたい!」ゼルバベルとヨシュアとイスラエルの指導者^{しうどうしや}たちは答え^{こたへ}ました。「ただだこの神殿^{しんげん}はイスラエルの神様^{かみさま}である主^まのため^{ため}のものです。クロス王^{くろすわう}も私^{わたし}たちにこの神殿^{しんげん}を建てよと命^{めい}令^{れい}されました!」とても怒^{いらだ}った彼^{かれ}らは、神殿^{しんげん}を建てられないように邪悪^{じゃあく}しはじめました。それで、神殿^{しんげん}を長い間^{ながいあいだ}、建てることできませんでした。





水曜日

9

きょうのみことば

コリント 5:17

だれでもキリストのうちに
あるなら、その人は新しく
造られた者です。古い
ものは過ぎ去って、
見よ、すべてが新しく
なりました。

今、問題がありますか

いちばん悩んでいる問題を話してみてください。神様の子ども
でないお友だちなら、イエス様を心の主人としておむかえして
みましょう。そうすれば、すべての問題が解決されます。神様
の子どもであっても、問題があるなら、それは、神様とともに
いる奥義（インマヌエル）をのがしているからです。インマヌ
エルをのがせば、不平・不満を言って、もんくを言って、つぶ
やくしかありません。

1. インマヌエルを味わいましょう

ヨセフは、兄たちにねたまれて、エジプトの奴隷に売られてし
まいました。そのうえに、誤解されて、牢屋にまで入りました。
しかし、ヨセフは、問題の中で揺れなかったのです。神様とと
もにいる奥義を味わったからです。レムナントのみなさん、問題
がありますか。ヨセフのように、インマヌエルを味わってみて
ください。インマヌエルは、いつ、どこでも、だれにも知ら
ずに味わうことができます。

2. 考えいっぱいインマヌエルを味わいましょう

頭の中につぶやき、不平、いらいら、否定的な考えがいっぱい
ですか。これをどうしよう、考えのとおりなっているのに……。
考えはどんどん根をおろして、たましいにまで影響をおよぼし
ます。今から、神様と対話してみましょう。そうしていると、
良心を通してささやかれる神様の御声を聞くことができます。
また、真の感謝とともに、悪い考えがきれいに消えて、福音が
心にいっぱいになります。

私はぶつぶつ言っていました。頭の中に否定的な考えがいっぱいでした。しかし、インマ
ヌエルの奥義を味わいはじめてから、福音的な考えがいっぱいになりました。この奥義を私
だけが知っているのではなく、友だちにも知らせたいです。私を伝道者として呼んでくだ
さったイエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

※定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

答えの泉に

呼び水をそそぎましょう！

深い泉からポンプで水をくみ出すために、ポンプの
上から水を手おけ一杯そそがなければなりません。
それを「呼び水」と言います。答えも同じです。
答えの泉から答えをくみ出すためには、祈りで前もって
手おけ一杯のなにかが必要で、それは、なんでしょうか。
それが「感謝」です。下のみことばを自分で書いてみて
感謝の呼び水をそそいで、すてきな答えを味わいましょう。



書いてみよう

（漢字がむずかしいお友だちは、ひらがなで書いてね）

詩篇 100:4

感謝しつつ、主の門に、賛美しつつ、その大庭に、はいれ。
主に感謝し、御名をほめたたえよ。

ペリピ 4:6

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いに
よって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。



木曜日

10

きょうのみことば

使徒 1 : 8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

わたし 私 が気に入りません

おとなしい子シズカちゃんと、さわがしい子ドカくんは、同じクラスです。シズカちゃんはがしたいことを全部言う、どうどうとしたドカくんが、うらやましいです。ドカくんは、おとなしくて、注意深く、みんなからほめられるシズカちゃんが、うらやましいです。聖霊に満たされたら、2人の性格は変わるのでしょ

1. 性格は変わりますか

ある日、シズカちゃんとドカくんが、チームを組んで伝道しに行きました。しっかりしているドカくんは、さっそうと近づいて、伝道対象者の心の門をぱっと開きました。注意深いシズカちゃんは、少しずつ福音を伝えました。福音をすべて聞いた伝道対象者は神様の子どもになりました。おたがいに違う性格の二人が一つのチームを組んで、すてきな伝道運動がくりひろげられました。

2. 聖霊に満たされる私だけの方法

性格をなおしたいのですか。聖霊に満たされれば、性格がなおるのではなく、私の姿そのまま用いられるようになります。私の話が正しいと、がんこな考えも変わって、いつもびりだった私が、人をリードする成功者の位置に立つようになります。レムナントのみんな、聖霊に満たされる方法を見つけてください。とてもむずかしいと思わずに、何をするときが一番幸せなのかを考えてみてください。絵を上手にかける友だちは絵をかきながら、運動が好きな友だちは運動しながら、本を読むの好きな友だちは本を読みながら、聖霊に満たされることができます。

神様、私は自分がきらいです。他の友だちとくらべるとき、とても足りないように思います。しかし、聖霊に満たされるとき、私の姿がそのまま用いられることを知りました。私だけの方法を見つけ、いつも聖霊に満たされるようにさせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

★ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

せんきょうげんば

宣教現場へ

Go! Go!

Go! Go!

レムナントは、世界のあちこちで福音を伝える宣教師です。宣教現場で一番必要なことは、何なのか、選んで つけましょ。



健康
けんこう



聖霊の満たし
せいれいのみたし



いちばんのたからものゲーム

一番の宝物ゲーム



献金
けんきん



言語
げんご



福音を伝える同労者



不信仰(心配、なやみ、不平)

ふしんこう(しんぱい、なやみ、ふへい)



専門性

せんもんせい

金曜日

11

きょうのみことば

コリント 7:10

神のみこころに添った
悲しみは、悔いのない、
救いに至る悔い改めを
生じさせますが、世の
悲しみは死をもたらします。

かく 隠された神様の計画、 けいかく みこころを見つけよう

友だちとの^{なか}仲がよくなって、学校に行きたくないレムナントが
いました。レムナントは、友だちに仲間はずれにされるように
思ってこわかったのです。眠れなくて、死にたい思いにまでな
りました。

1. かく 隠されている神様の計画を見つけましょう

レムナントは、夜じゅう^{なや}悩みました。ところで、伝道師先生が
言われたみことばを思い出しました。「問題の中には、かならず
神様の計画が隠されている」レムナントは、神様の計画が何か
知らせてくださいと祈りました。ついに友だちの間を歩き来し
て、うわさや話を他人に伝える自分の悪いクセを直すために、
神様がこの問題をあたえられたということさをとりました。
翌日、レムナントは勇気を出して友だちにあやまりました。友
だちは、ゆるしてくれました。このレムナントのように、神様
の子どもは、すべての事件と問題、失敗の中で、神様の計画を
見つけなければなりません。そして、勇気をもって立ちあがっ
て挑戦しなければなりません。

2. かく 隠された神様のみこころを見つけましょう

神様が私を通してなしとげようとしてみこころがあり
ます。レムナントは、神様のみこころを祈りで見つけ出さなけ
ればなりません。そうすれば、世々にわたって長い間、準備さ
れて、とこしえまである福音のはてしなく、尽きることがない
価値を発見するようになります。そして、生活の中で福音を味
わって伝える^{つた}幸せな伝道者になります。

神様、問題とできごとが、あちこちおきます。その中に隠されている神様の計画を発見さ
せてください。私を通してなそうとされている神様のみこころを発見して、福音を味わっ
て伝える^{つた}幸せな伝道者にならせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。ア
ーメン

✪ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

けいかく はっけん 神様の計画を発見しよう！

お父さんやコブの愛をたくさん受けたヨセフは、お父さんのふところで^{つづ}続けて暮らして
いたなら、とても^{へいあん}平安で、^{しあわ}幸せに生きていたでしょう。しかし、神様はヨセフに
向かって大きな計画を持っておられたのです。それで、^{どれい}奴隷で売られるようにされ、
濡れ衣を着せられて、牢獄に閉じ込められるようにされました。
もしかして、今、とてもよくない目にあっているのでしょうか。どんなことですか。
^{いちど}一度、書いてみましょう。そして、お父さん、お母さんは、子どもといっしょに
神様の計画を探してみましょう。



レムナントのはなし
こんなによくないことが！



お父さん、お母さんのはなし
それが神様の計画ですよ！

12(土曜)

ひとつわたしたちは

ユウトは、玄関の戸をパタンと閉じた。

「おかえり。クラス委員の選挙はどうなったの？」

台所からお母さんの声が聞こえてきた。ユウトは、返事をしなかった。お母さんは、何の返事もないので、ぬれた手をタオルでふきながら居間に出てきた。

「お母さんの言葉が聞こえなかったの？」

お母さんは、ユウトの顔色を見ながら話した。

「だめだった。クラスの子たちがみんなおかしいんだ。タクミの何が

よくて、あんなやつを委員に選んだのか分からない」

ユウトは、考えれば考えるほどくやしかった。

「大丈夫よ。たとえ委員にならなくても、このことの中に神様の計画があるわ」

ユウトは答えなかった。ただ、鼻をいちどかんで、ぼろぼろ出てくる涙をそででふいた。

翌日、ユウトは、子どもタラップンに参加するために、しかたなく、足を

運んだ。そこには、タクミもいた。タクミは、ユウトと同じクラスで、

同じ教会だった。ユウトは、タクミを見ると、顔が赤くなってしまった。

タクミは、クラス委員になったためか、今日にかぎって立派に見えた。

「いい気になって！」

ユウトは、そんなタクミを見て心の中で思った。

教会の先生は神様のみことばを、ひとつずつわかりやすく言ってくださった。しかし、ユウトの耳には一つも聞こえなかった。まもなく、おたがいに受けたみことばを持って話(フォーラム)を分かちあう時間になった。先生はタクミが先に言いなさいと言った。

「昨日、クラス委員の選挙がありました。ぼくは、ユウトがなると思っていました。ぼくは問題ばかり起こす子です。ところが、ぼくが選ばれたのです。

じっくり考えてみました。なぜ、神様がぼくをクラス委員にされたの

だろうか。その計画を知りたかったのです。ところで、今日、みことばを聞きながら、神様はぼくがユウトを助けて、ぼくのクラスの子たちを

伝道することを望んでおられるということを悟りました。ユウトは、ぼくより福音をよく伝えるから、ぼくはユウトが福音をよく伝えられる

ように場所を用意すればよいのだと思ったのです」

ユウトは、タクミをじろじろと見つめた。タクミは、ユウトを見てにこっと笑った。ユウトをからかっているのではなかった。

子どもタラップンを終えて、ユウトは靴のひもを結ぶために玄関の前にちょっと座った。タクミがユウトをポンとたたきながら話した。

「よろしくね。ユウト!ぼくたちが一つになって、クラスを福音化しよう!」

ユウトは、タクミを見ることもせず、だまって靴のひもを結びながら答えた。「うん」

ユウトは話はしなかったけれど、お母さん話した神様の計画がこれなんだなと思ったのだった。

ていこいの てんげん
★定刻祈りの点検:

昼 12 時

教会のために祈りましょう。

夜 9 時

RUTCのために祈りましょう